

材長	樹種	杉			桧		
	径級	直	曲	動向	直	曲	動向
4.0m	7				11,000	10,000	→
	9~12	9,000	8,000	→	11,000	10,000	→
	13~14				14,000	-	→
	15~16	10,500	9,000	→	21,000	15,500	→
	18~22	14,500	12,500	→	18,000	15,000	→
	24~28	14,500	12,500	→	18,000	17,000	→
	30~	12,500	10,500	→	18,000	16,000	→
3.0m	7				9,000		→
	9~12	8,000	8,000	→	10,500	9,500	→
	13~14				12,500	9,000	→
	15~16	14,000	10,000	→	20,700		→
	18~22	14,000	12,000	→	18,700	15,000	→
	24~28	14,000	11,500	→	17,000	15,000	→
	30~	12,500	11,000	→	16,500	13,500	→
2.0m	18~22	4,000	4,000	→	9,500	9,000	→
	24~28	4,000	4,000	→	11,000	10,000	→
	30~	4,000	4,000	→	11,000	10,000	→
6.0m	16	16,000	-	→	25,000		→
	18~20	18,000	16,000	→	26,000	24,000	→
市況	約1300m ³ の取扱い。桧3mがやや下がり傾向。4mは保合。皮の剥げが本格的です。作業時は充分注意してください。木材の痛みも懸念されますので早めの出材をお奨めいたします。						
	<p>上記は協定価格となりますが、材の品質及び形状によっては、協定価格とは異なります。</p> <p>ヒノキは18cm未満は3m中心、18cm以上は4m中心が、スギは24cm未満は3m中心、24cm以上は4m中心の造材を宜しく願います。</p> <p>大曲材については、18cm上からはヒノキ・スギ共に4mが有利です。</p> <p>末口18cm以上あるヒノキはぜひ4m造材願います。</p> <p>次回 第545回市は5月25日(金)です。</p> <p>一般材(小径木等)につきましては、元の根張りを外した中玉造材・余尺は7~10cmの造材を願います。 (※余尺の長短に規格外のものが多く見受けられます。ご注意ください。)</p> <p>【次回つち日】6月7日 ~ 6月21日 つちの期間です。元倒しは控えてください。</p>						